



せせらぎブランドの確立を目指して

## 農事組合法人 清々楽々いわぶち

せせらぎ

### 経営理念

生産性の向上, 地域農業振興, 構成員の共同利益のため設立。

### 1 経営内容

#### (1) 栽培技術の特長

低農薬栽培と沢水(せせらぎのイメージ)のため池を利用した栽培。

#### (2) 販売の特長

せせらぎのイメージをアピールした販売展開をしたい。

#### (3) 経営組織の特長

兼業農家の定年後の第2の職場として, また, 若い担い手に数字を見せて農業で食べていける事をアピール出来る組織運営。

#### (4) 労務管理の特長

農繁期は全員対応が基本。専従者は3名。

#### (5) 経営管理の特長

現在の労務管理は, 自己申告で行っているが, タイムカードを導入した労務管理に移行したい。

#### (6) その他の特長

- これから(3)に記載した事を発信していきたい。
- 草地となっている5haの内1.5haを復旧し飼料米を栽培している。残り3.5haにも復旧し飼料米を作付けしたい。

### 2 これまでの経過

#### (1) 法人化するまでの特徴的な取り組み

- H18.11 集落営農組織「岩淵生産組合」設立。品目横断的経営安定対策事業参加。
- H19. 3 特定農用地利用規程の認定を受け特定農業団体。
- H20. 3 強い農業づくり交付金により田植機導入。
- H21. 7~ 法人化に向けた勉強会開始
- H22.12 定款ひな形作成(普及センター)
- H23. 3 法人設立総会予定するが, 東日本大震災により延期
- H24. 2 法人設立総会開催

#### (2) 法人化の動機や法人設立時の特徴的経過,

#### 法人化後の変化

生産性を向上させ, 地域農業の振興及び構成員の共同利益のため設立した。

## プロフィール

(農業地帯) 中間農業地域  
(組織形態) ぐるみ型  
(エリア) 1 集落  
(農地集積率) 70%

#### 経営概要

水稲 12ha 64.8 t

#### 主な施設・機械の保有

作業場 28坪,  
トラクター4台 (32ps2台, 34ps1台, 60ps1台),  
田植機 1台 (8条),  
コンバイン3台 (3条2台, 4条1台),  
乾燥機 3基 (30石2基, 32石1基)

#### 構成員等

構成員7名, パート 延べ70名

法人設立年月日 平成24年3月2日

認定農業者認定年月日 平成24年8月10日

出資金 35万円 (1口当たり1万円)

販売額 1,200万円 (平成24年度)

#### 役員名

理事 角田 孝  
理事 石川 三郎  
理事 高橋 久寿

#### 所在地

〒989-4106 大崎市鹿島台大迫字岩淵山35番地8  
TEL.0229(56)4116 FAX.0229(56)4116

#### 主な過去の導入事業及び農業制度資金活用

平成19年度原油価格高騰対応省エネルギー型農業機械等緊急整備事業(強い農業づくり交付金)により田植機を導入。

### 3 今後に向けて

#### (1) 解決すべき課題と現在検討中の対応方策

機械の更新方法について検討中。

#### (2) 今後に向けての経営戦略

- 米と野菜を「せせらぎブランド」で販売したい。
- 女性の労働力を活用した野菜生産を検討している。

(調査: 美里農業改良普及センター)

### 略図



### 視察受入条件

- 農繁期は不可。常識的範囲での依頼に対応。視察申し込みは直接(要予約)。